

事業所名

児童デイサービス れもん

支援プログラム

作成日

2024 年

10 月

1 日

法人（事業所）理念		子どもが安心して過ごせる環境を作り、ひとりひとりに合ったサービスを提供できるように努めます。課題やレクリエーションを通じて、子どもの生活する力を伸ばしていけるように全力でサポートします。								
支援方針		日常の遊びを中心に運動や発達支援を踏まえた様々なプログラムを提供します。集団プログラムはもちろん、個人プログラムではひとりひとりに合わせた「苦手克服プログラム」「好きなことをもっと好きになるプログラム」など多岐にわたる遊びや課題を提供します。集団生活の中で基本的な生活習慣を身につけ、お友達との関わりの中で自分や周りの人を大切にする「思いやりの心」「人とのかかわり方」を身につけます。								
営業時間		9 時	30 分	から	17 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	心身の健康状態の把握（来所時の体温測定、支援中の健康観察等）、生活リズムの安定（定時におこなう活動、長期休暇時の規則正しい生活の維持）構造化を意識した環境設定（絵カードなどを使った具体的な表示等）、基本的な生活スキルの獲得（トイレトレーニングに関する支援等）								
	運動・感覚	体操や軽い運動（リズム体操やサーキット遊びを通じた体幹トレーニング等）、姿勢の保持（挨拶時などの姿勢指導や補助手段を活用した支援等）リズム運動（音楽に合わせて体を動かす遊びや運動等）								
	認知・行動	時間に関する認知の形成（タイマーの活用、タイムテーブルの確認等）、空間把握に関する認知の形成（ブロック遊び、ビー玉転がし等）適切な行動の形成、認知の偏りへの配慮（環境設定、小集団でのゲーム等）								
	言語コミュニケーション	言語の獲得・聞き力の形成（絵本や紙芝居の読み聞かせ等）、言語の受容・表出支援（はじまりの挨拶や終わりの挨拶での発言機会等）教材の読み聞かせ（個々に合わせたワークなどを使った指導等）、言語に特性のある児への配慮（絵カードやボードを使ったコミュニケーション支援等）								
	人間関係社会性	他者との関わり合いの形成（見立て遊びやごっこ遊び、レクリエーション等）、共同遊びへの支援（ルールのある遊び等）社会資源の活用（公共施設での室内外活動 公園、図書館等）								
家族支援		面談を通して必要に応じて、随時ご家族様のお話を聞き情報共有を行い、目標達成に向けて支援してまいります。また、ご本人やご家族の不安や困り感に寄り添いながら支援してまいります。				移行支援		家庭や幼稚園、子育て関連機関との連携を図ってまいります。必要に応じて家庭や幼稚園、関連機関への訪問、電話でのヒヤリングを行い、発達支援との連携を図ってまいります。		
地域支援・地域連携		連携会議を定期的に開催し、情報収集・役割分担について協議を行う。また、各関係機関からの情報に基づき、具体的な場面での児童との関わり方の提案を行います。				職員の質の向上		外部研修の参加や各種資格取得（強度行動障がい、行動援護など）、内部研修を行い、職員のスキルアップを図ります。		
主な行事等		れもんカフェ、れもん祭、クッキング、外出支援								